

授業科目	特別支援教育論(障がい児保育含む) (AB クラス)				単位	1		
履 修	選択	関連資格	保育士		ナンバリング	CH11213J		
開講年次	1 年	開講時期	後期	該当DP	DP1-2 DP2-1			
担当教員	倉光 晃子							
授業概要	障がいのある子どもの発達上の課題や障がい特性を理解し、適切な援助方法を見出せるよう、実践事例を用いながら授業を展開する。家庭や地域での療育・相談機関との連携も含めた保育者としての対応が検討できるよう教授する。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 障がいの定義と障がい児保育及び特別支援教育の理念が説明できる。 2. 様々な障がい特性について説明できる。 3. 障がい特性に合わせた保育上の留意点をあげることができる。 4. 障がい児保育場面における具体的な支援方法をあげることができる。 5. 障がい児保育及び特別支援教育に関連した療育・相談機関の種類と内容を説明することができる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	60	0	0	0	40	0	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)	30				10		40	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)	30				10		40	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)					10		10	
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)					10		10	
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
<ol style="list-style-type: none"> 1. 障がい児保育及び特別支援教育の理念を理解し説明できる。 2. それぞれの障がいに対してその特性に合わせた保育上の留意点を複数あげることができる。 3. 障がい児保育場面における具体的な支援方法を説明し、実践の可能性について考えることができる。 4. 自分の居住地における障がい児保育に関連した療育・相談機関について説明することができる。 				<ol style="list-style-type: none"> 1. 障がいの定義を理解し説明することができる。 2. 様々な障がいがあることについて理解し説明できる。 3. 保育場面における障がい特性に合わせた具体的な支援方法をあげることができる。 				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間	

				(分)
1	オリエンテーション、障がいの定義と障がい児保育の理念 授業の進め方や成績評価等について説明する。障がいの定義や障がい児保育の理念について解説する。	講義	講義の内容を教科書で復習する	20
2	障がい児保育の形態 障がい児保育の形態について解説し、メリットやデメリットを考える。	講義	授業で取り上げる教科書の範囲を読んでおく 講義の内容を教科書で復習する	20
3	障がい児の発達と学習の特徴 障がい児の発達と学習の特徴について解説する。	講義	授業で取り上げる教科書の範囲を読んでおく 講義の内容を教科書で復習する	20
4	対象別に見た障がいの理解①視覚障がい・聴覚障がい・言語障がい 視覚障がい、聴覚障がい、言語障がいについて解説し、特徴や保育場面における課題について考察する。	講義	授業で取り上げる教科書の範囲を読んでおく 講義の内容を教科書で復習する	20
5	対象別に見た障がいの理解②肢体不自由・てんかん 肢体不自由、てんかんについて解説し、特徴や保育場面における課題について考察する。	講義	授業で取り上げる教科書の範囲を読んでおく 講義の内容を教科書で復習する	20
6	対象別にみた障がいの理解③知的障がい・自閉スペクトラム症・ADHD 知的障がい・自閉スペクトラム症・ADHDについて解説し、特徴や保育場面における課題について考察する。	講義	授業で取り上げる教科書の範囲を読んでおく 講義の内容を教科書で復習する	20
7	対象別にみた障がいの理解④コミュニケーション障がい・未熟児・病弱児 コミュニケーション障がい・未熟児・病弱児について解説し、特徴や保育場面における課題について考察する。	講義	授業で取り上げる教科書の範囲を読んでおく 講義の内容を教科書で復習する	20
8	母国語や貧困の問題等により特別な教育ニーズのある子どもの保育 母国語や貧困等の特別なニーズの子ども保育に関する現状と課題について学ぶ。	講義	授業で取り上げる教科書及び資料等を読んでおく 講義の内容を教科書で復習する	20
9	障がいのある子ども及び特別な教育ニーズのある保護者への支援 障がいのある子どもの具体的な支援の考え方や保護者支援について学ぶ。	講義 グループワーク	授業で取り上げる教科書及び資料等を読んでおく 講義の内容を教科書で復習する	20
10	障がいのある子ども及び特別な教育ニーズのある子どもへのチーム支援 ～園内の連携や専門機関との連携～ 保育所内の連携体制や専門機関について解説し、チーム支援の在り方について学ぶ。	講義 グループワーク	授業で取り上げる教科書及び資料等を読んでおく 講義の内容を教科書で復習する	20
11	保育所・幼稚園・小学校(特別支援学校小学部)との連携の意義 保育所または幼稚園と小学校(及び特別支援学校小学部)との連携について解説する。	講義	授業で取り上げる教科書の範囲を読んでおく 講義の内容を教科書で復習する	20
12	個別の支援計画の意義と作成方法 個別の支援計画とその作成方法について学ぶ。	講義 グループワーク	授業で取り上げる教科書及び資料等を読んでおく 講義の内容を教科書で復習する	20
13	特別支援教育に関する教育形態 特別な教育ニーズのある子どもの教育形態について	講義	授業で取り上げる教科書及び資料等を読んでおく	20

	解説する。		講義の内容を教科書で復習する	
14	特別支援学校の教育課程 各障がい種の特別支援学校の教育課程について解説する。	講義	授業で取り上げる教科書及び資料等を読んでおく 講義の内容を教科書で復習する	20
15	講義のまとめ 障がいのある子どもの保育方法 特別な教育ニーズのある子どもの事例を取り上げ、保育方法について協議する。そして、講義のまとめを行う。	講義 グループワーク	講義の内容をふりかえる	20
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	「保育の心理学 1」で乳幼児の心身発達についての知識を身につけておくことが望ましい			
テキスト	伊藤健次 2016 新・障害のある子どもの保育第3版 みらい			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	西村重稀 水田敏郎 2015 障害児保育 中央法規 前田泰弘 2016 実践に生かす障害児保育 萌文書林 柴崎正行 2014 障がい児保育の基礎 わかば社 水田和江 増田貴人 2010 障害のある子どもの保育実践 学文社 二宮信一 2005 ココロとカラダほぐしあそび 学研			

授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	自分の身近にいる障がいのある人たちの生活についてのイメージをもって授業に臨むと理解が深まります。教科書などの書籍から正確な情報を収集し、保育者としてより専門性の高い知識を身につけることを意識してください。障がい児に対する偏見や不安を取り除くことにつながります。
達成度評価に関するコメント	保育者としての専門性の高い知識を身につけることが評価の対象になります。知識を深めるために、グループワーク等に積極的に参加することが望まれます。